

講義科目名称： 新生児看護論

授業コード： 2230501000

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	3学年	1単位	看護師課程選択必修
担当教員			
◎大久保明子、上田恵、小林宏至			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 【授業時間】 後期 15時間</p> <p>【担当教員】 【氏名】 【研究室】 【メールアドレス】 ◎大久保 明子 207研究室 上田 恵 共同研究室3 小林 宏至 共同研究室1 実務経験のある教員が担当します。</p> <p>【本学の科目区分】 専門科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程</p> <p>【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】 【DP6】 【DP7】 ◎ ○ ○</p>
------	---

到達目標	<p>1. 胎児期や新生児期の発達行動学を概観し、看護ケアの根拠と結びつけることができる。</p> <p>2. 新生児集中治療室におけるハイリスク新生児とその家族の特徴と必要な看護ケアを関連づけることができる。</p> <p>3. 胎児や新生児の倫理問題について自分の考えを述べるができる</p>
------	--

授業概要	<ul style="list-style-type: none"> 胎児期や新生児期の発達行動学を概観します。 意思決定が他者にゆだねられている胎児や新生児の人権を考えます。 親になるとは？母子関係ー愛着形成のためのケアについて理論をもとに考えます。 正常新生児のケア、ハイリスク新生児のケアについて、より専門的、または臨床的視点で学びます。 新生児の蘇生について演習形式で学びます。
------	--

授業計画	<p>1 胎児期 授業形態：対面 授業内容： 胎児の意思決定と倫理（ひとはいつからひとなのか？） 胎児と家族の意思決定（出生前診断、非配偶者間人工授精など） 胎児期の発育発達と産科特有の感染症 ATL GBS 備考：上田</p> <p>2 新生児の特徴ー胎児から新生児へのダイナミックな移行 授業形態：対面 授業内容： 呼吸、循環、代謝（肝機能、消化機能、水分電解質バランス、皮膚） 備考：小林</p> <p>3 出生後からのアセスメントとケア 授業形態：対面 授業内容： 胎児期からの行動のメカニズム 新生児の特徴を踏まえた観察と看護の原則 備考：上田</p> <p>4 母乳育児と愛着形成 授業形態：対面 授業内容： 新生児の栄養・発育・1か月健診まで 母乳育児の意義と支援 母子関係（DVD生まれる） ー新生児の心理発達と親になることー 備考：上田</p> <p>5 新生児の蘇生 授業形態：演習 授業内容： 演習 NCPRーBコース相当 備考：小林・上田</p>
------	---

	6 ハイリスク新生児のフィジカルアセスメント 授業形態：対面 授業内容： 低出生体重児・早産児の特徴と疾患異常 備考：ゲストスピーカー（新生児集中ケア認定看護師）
	7 ハイリスク新生児の看護 授業形態：対面 授業内容： 新生児仮死、超低出生体重児の看護 終末期にある新生児の看護 備考：小林
	8 小児領域における遺伝看護 授業形態：対面 授業内容： ゲノムと疾病（遺伝性疾患） 小児期に発症する遺伝性疾患を有する子どもと家族への看護 備考：小林
事前・事後学習	・事前学習：母性看護学、小児看護学で既習の内容を復習する。 ・事後学習：各講義を受講後、課題を提出。
評価方法、評価基準	・レポート課題（80%）及び各授業への取り組み度（20%）で評価する。 ・レポート課題：各授業内でテーマを提示する。
必携図書	前年度に購入済み教科書を使用する。 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学 [1] 概論 [2] 各論 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学概論 母性看護学各論 医学書院
参考図書・資料等	授業開始時にハンドアウト資料を配布する。 仁志田博司編：新生児学入門第5版 医学書院 2021 細野茂春：日本版救急蘇生ガイドライン2020に基づく新生児蘇生法テキスト メディカルビュー社2021 小西 行郎：今なぜ発達行動学なのか 診断と治療社2013 玉川大学赤ちゃんラボ：なるほど！ 赤ちゃん学 新潮社2014
受講、課題、資料配布等のルール	授業開始後20分以上の遅刻、離席は欠席とする。
教員からのメッセージ	教員から、一方通行の授業でなくて、近年の母子を取り巻く様々な問題を取り上げ、ディスカッションしながら、自分の考えを言語化できるようにしていきましょう。 母性看護学・小児看護学における既習の知識を復習しながら、より専門的に学びましょう。
オフィスアワー	